

シャローム 4月号



まことに、あなたがたにもう一度、告げます。
もし、あなたがのうちふたりが、どんな事でも、
地上で心をつにして祈るなら、天におられるわたしの父は、
それをかなえてくださいます。

マタイの福音書18章19節

祈りが聞かれる3つの方法

1:まず祈る

神のみことばは聖霊が私たちに与えてくださった「剣」であり
私たちはこの「御霊の剣」によって信仰の戦いや人生の戦いを戦うこと！

エペソ人への手紙 6章17節には
「また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい」
というみことばがある

普通なら剣を受け取ったら
「その剣をふるって戦いなさい」という言葉が続くと誰もが思うとおもう

しかし18節には

**“すべての祈りと願いを用いてどんなときにも御霊によって祈りなさい。
そのためには絶えず目をさまして、すべての聖徒のために、
忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。”**

エペソ人への手紙 6章18節

と書かれてある

「祈りなさい」といわれている

祈りは、武具に身を固めた主の戦士が第一にすべきことなのです

神の武具を身につけたら**まず、祈りなさい**とみことばは教えている

私達が何かしようとするとき
焦って動いたり
焦って返事をしたり
していないだろうか？

私たちが何かをしようとするときにはまず**「祈り」**から始めなければなりません

プロテスタントをつくった宗教改革のマルチン・ルターはとても忙しい日々を送っていましたが
しかし、ある日もっと忙しくなる日がありました

そんな時ルターは
「今日は特別忙しいのでもっと時間をかけて祈ろう」
と言って、普段よりも祈りの時間を増やしたとされています

普通なら
「今日は忙しいから祈りを短くしょう」
と考えてしまいます

しかしルターは違いました
「忙しいからもっと祈ろう」
というのがルターの信仰者としての生き方でした

私達はよく祈らないで何かをしたり
判断したため失敗してしまった事はあるでしょうか？

何をするにも
「まず祈る。」
これは本当に大切なことです

2:祈りによって戦う

戦いの前に祈るということです
私たちの戦場はじつは祈りです

2015年に “War Room” という映画が作られました。
日本語タイトルは”祈りの力” です

この映画の主人公はエリザベス 彼女は不動産会社で働いていました
クララさんから「家を売りたい」という連絡を受け、彼女の家を訪ねました

エリザベスはクララさんに個人的な悩みを打ちあけたました

クララさんは自分の祈りの部屋を見せエリザベスに
「祈りによってそれと戦いなさい」
とアドバイスしました

エリザベスはクララさんに教えられたように
自分の家のクローゼットを祈りの部屋にし 祈りをはじめました

最初はまったく集中できませんでした
しかしあきらめずやり続けたことによって
エリザベス自身が変わられ
夫が変わられ
家庭の大きな問題が解決する
というのがこの映画のおおまかなストーリーです

軍隊では作戦を立てる部屋を “war room” というそうです
まさしく映画の英語のタイトルです

エリザベスは彼女のクローゼットが霊的な戦いを導く部屋となりました

この映画が人々の共感呼んだのは
多くの人々がこの映画の主人公と同じように
祈りによって人生の戦いを乗り越え勝利してきた経験があるからです

反対に問題を抱えていた人が
私もやってみようとして祈りの挑戦をはじめたのです

今までも世界中に多くの信仰の模範となる人がいます

その人は「祈りの人」でした

まさしくAMI のリーダーである私達の霊的父 パパ アルフ・ルカウは
1日何時間も祈る まさしく祈りの人です

今まで良い証がある家や良い実を結んでいる家庭は祈っている家です

多くの人をキリストに導いた教会もそのメンバーが熱心に祈る
「祈りの教会」でした

私達はAMI JAPANが3000人になるとパパが言っていたことだけを聞くだけきいて
毎日真剣に祈っているのでしょうか？

**私達が一致して祈らなければ
神様の御手は動かないのです**

毎週の礼拝のために祈っている人はどれだけいますか？

悪魔は人々を信仰からひきはなそうと必死です

教会のメンバーが一致して祈らなければ突然3000人に増えることはないのです

**戦うのは牧師だけじゃダメなんです
戦うのはパパだけじゃダメなんです**

説教者である牧師は「御霊の剣」である神のみことばで戦い
そして戦いかたを人々に教えますが

いくら教えても メンバーが人ごとであれば
教会は潰れてしまうのです

その戦いを支えるのは
説教者のために祈るという
多くの人々の祈りが大事なのです

伝道は「霊の戦い」です
そしてこの戦いは御霊の剣とともに祈りによって戦うのです

祈りは武器なのです

パウロは人々に「祈りなさい」と言うだけでなく
「私のために祈ってください」と願いました

**”また、私が口を開くとき、語るべきことばが与えられ、
福音の奥義を大胆に知らせることができるよう私のためにも祈ってください。
私は鎖につながれて、福音のために大使の役を果たしています。
鎖につながれていても、語るべきことを大胆に語れるように、祈ってください。”**

エペソ人への手紙 6章19～20節

パウロは2年間軟禁状態にありましたが、だからと言って伝道をあきらめませんでした
パウロは訪ねて来る人たちに福音を語り、聖書を教えました

パウロを監視していたローマ兵やその上官たち皇帝の親衛隊にも福音を語りました
(ピリピ1章を自分で後ほど読んでください)

パウロはどこにいても福音を語りました

だからこそ**「また、私が口を開くとき、語るべきことばが与えられ、
福音の奥義を大胆に知らせることができるよう私のためにも祈ってください」**
と人々に祈りを要請したのです

他の人に「祈ってください」と願うことは決して恥ずかしいことではありません。

よく祈る人ほど祈りの力を知っています

理論としてではなく体験して知っているのです

祈りの力を知ると 祈らないと損をした気持ちになります

実際祈らない人は神様が用意してくださっているものを放棄しているのと同じです
祈りによって得られるものを捨ててしまっているから大損をしているのです

他の人に祈ってもらい
また自分も他の人のために祈る

そんな祈りによって私たちは霊的な戦いに勝利しお互いが霊的に豊かになっていきましょう

3:聖霊によって祈る

祈りがどんなに大切なものかということをみんな知っています

しかし実践している人が少ないのです

私たちは
「絶えず目をさまして、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし」
祈りたいと思います

しかし、それは「頑張って祈らなければならない」という義務的なものではありません
ここで言われている祈りの「忍耐」は苦しいだけのものではなく
本来 喜びであるはずです

なぜなら神様と会話する時間だからです

しかし
日々に祈るという習慣が身につかない
気が散って祈りに集中できない
祈りが聞かれているという確信が持てない
何をどう祈ったらよいかわからない
という悩みを抱えている人も多いと思います

そうすると祈る気力がなくなり
心のない、ただ口先で祈っていることに気付き「これでは良くない」
と反省することもあるでしょう

そんなときはどうすればよいのでしょうか

みことばにはこう書いてあります
「どんなときにも御霊によって祈りなさい。」
「御霊によって祈る」

すなわち聖霊に助けられ導かれて祈ることです
聖霊は私たちの心に祈りを生み出してくださるお方です

ローマ人への手紙8章15節
子としてくださる御霊を受けた
と書かれてある
そして私たちは御霊によって『アバ、父』と呼べるのです

神様は人間をご自分のかたちに造り
神と語り合うことができる者にしてくださっているのです

「祈る」ことは人間だけに与えられた特権なのです

イエス・キリストを信じる私たちは聖霊によって神の子どもです

小さな子どもが自分の父親に向かって遠慮なく話しかけるように
神を「父よ」と呼ぶことができれば
そこから祈りが引き出されていきます
それは聖霊が祈りを導いてくださるからです

聖霊が私たちの祈りを助けてくださるのです

**“御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。
私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、
言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。”**

ローマ人への手紙 8章26節

何をどう祈ったらよいか分からないとき
また苦しくて祈りが言葉にならないときも
私たちの内におられる聖霊が私たちの霊とともに私たちに代わって
深いうめきによって祈ってくださっているのです

ローマ人への手紙8章34節で
イエス様が天で私たちの祈りをとりなしてくださることが書かれています

私達はこのイエス様のとりなしと
聖霊のとりなし
この2つ持っているのです

こうして祈りは神様に届けられるのです

この二重のとりなしによって神に届かない祈りはないのです
そしてさらに教会の牧師やメンバーのとりなしがあれば
イエス様の身体として力強くなっていくのです

「**祈りは聞かれる。**」この確信は
私たちの祈りが立派だから
一日も休まず懸命に祈ったから
という私たちの功績によるものではありません。

**神があわれみのゆえに聞いてくださるから
イエスがとりなしてくださるから
聖霊が助けてくださるからなのです**

聖霊の祈りは異言の祈りもあります

私たちが唇でイエスの御名によって父に祈るときには
私たちの霊は聖霊に祈り
聖霊も私たちの霊に働きかけてくださるのです

**こうした「聖霊による祈り」が信仰の戦い人生の戦いで
私たちに勝利を与えるのです。**



大阪会場礼拝

3月から新しい会場で礼拝をスタートさせることができました！ 神様に感謝します！



大阪メンバーのサムとよしこがMCに初チャレンジ！ 初のご夫婦のMCはとても新鮮でした！



AMI JAPANが新しくされる預言的スタート！！

皆さんも新しくなった会場へぜひぜひ礼拝に来てください！ お待ちしています！



AMI JAPANで心を一つにして祈ろう！

☆AMI JAPANが3000人になる！

☆AMI JAPANの経済が豊かになる！

☆AMI JAPANの教会の建物が庄内に与えられる！

☆AMI JAPANメンバー一人一人の経済が満たされる！

☆AMI JAPANは祈りの家、奇跡の家となる！

☆AMI JAPANはとりなしの祈りで勝利を勝ち取っていく！

☆AMI JAPANは祈りの力で日本にリバイバルを起こす！

☆AMI JAPANに今年新しいことが次々と起こっていく！

☆AMI JAPANメンバー一人一人が強く雄々しく立ち上がっていく！

☆AMI JAPANのメンバー全員に神様からの賜物がひらかれる！

☆AMI JAPANは一致して神の愛を伝え続けていく！

☆IVPへ沢山のAMI JAPANのメンバーが行く！

ミャンマー地震災害支援協力へのお願い

いつも皆様からの継続的な愛の支援協力に心から感謝します。

2025年3月28日午後、ミャンマー中部を震源とするマグニチュード7.7の大地震が発生し
4月1日時点で、死者2000人を超え、多数の負傷者が3900人以上の被害がでています。

停電の影響で断水状態が続いており、飲料水や生活水の確保が難しく、
厳しい暑さの中で被災者、そして救助活動を行う者の体調も心配されています。

また、ミャンマーは内戦状態の影響で医療体制が不十分な状態です。
AMI JAPANが支援している「空飛ぶ搜索医療団ARROWS」も緊急支援の為に
日本から医師・看護師も含めた緊急支援チームの派遣を決定しました。

日本各地や韓国での山火事、地震また霧島の噴火などが立て続けに起きています。

災害はどこでも起こり、例外なくだれもが被災者となります。

イエス様はみことばで、互いに愛し合う事を教えてくださっています。

私達が支援できるようその力も備えてくださる神様を信じ
手を差し伸べ、愛を実践していきましょう！

皆様からの愛の支援協力をよろしくお願いします。

いまだかつて、だれも神を見た者はありません。もし私たちが互いに愛し合うなら、
神は私たちのうちにおられ、神の愛が私たちのうちに全うされるのです。

ヨハネの手紙第一4章12節

AMI JAPANが支援している【空飛ぶ搜索医療団ARROWS】の活動報告
公式YouTubeにアップされております。ぜひご覧ください。

☆空飛ぶ搜索医療団ARROWS公式YouTube



これからの支援先が決定しましたら、支援先へ
皆様からいただきました愛の支援献金を振込させていただきます。



牧師サポーター大募集中！！

いつも皆さまからリエ牧師の活動への愛の支援をいただき本当にありがとうございます！

今、日本各地や世界では災害や胸が痛むような事故や事件が多く起きています。

そんな今だからこそ

全ての人達を、愛して愛して心をこめて造られた神様の愛を

リエ牧師は日本中の人に伝えたい！！と強く熱く思いをもって

自分の時間や経済をすべて捧げ

日本人の魂の救いをいのちをかけてやり遂げようとしています

誰一人神様から愛されていない人はいない！

神様の愛をあなたにもそして全国にも届けるために活動している

リエ牧師の活動へあなたの力を貸してください！

牧師サポーター献金へのご協力をよろしくおねがいします！！

◆献金口座のご案内◆

ゆうちょ銀行ATM

からのお振込

ゆうちょ銀行

記号 14140

番号 45399951

エーエムアイジャパン

他銀行のATMからの
お振込

ゆうちょ銀行

店名 四一八支店

普通

口座番号 45399951

口座名

エーエムアイジャパン

クレジットカードでの
献金

PayPal

<http://papal.me/aimjapan>



【お願い】

令和6年能登半島地震災害支援にご協力して頂ける方は、お手数ですが振込人のお名前の前に「シエン」の入力を宜しくお願いします。PayPalからのお振込は、メッセージに「シ」または「支」とご記入を宜しくお願いします。

サポーター献金へのお振込は、サポーター献金とわかるように振込する方のお名前の前に「リエ」と入れてくださると、リエ牧師のサポートということが分かります。PayPalからのお振込は、メッセージに「牧師サポート」とご記入を宜しくお願いします。

皆さまからの愛の献金いつもありがとうございます。